

◆編集・発行

茨城県 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成31年3月末現在
男 16,260人
女 16,223人
総人口 32,483人
世帯数 13,032世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 ウグイス

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.81 ヒナキキョウソウ

(キキョウ科)

学名 *Triodanis biflora* (Ruiz et Pav.) Greene

写真・文 安 昌美

▼ヒナキキョウソウとは
キキョウソウ属に含まれる一年草で、道路のへり、空き地など日当たりの良い荒れ地に生えています。写真は町内の木部十字路近くで、昨年の5月1日に撮影したものです。外来植物で、北アメリカ原産とされ、日本では昭和6年に横浜で採集され、昭和16年にこの和名が付けられました。同じ属のキキョウソウはすでに明治の中ごろには栽培されていたので、それより小さいこともありヒナキキョウソウになったのでしょうか。ヒナキキョウソウは渡来も遅かったからなのか、県内ではあまり見られませんが、町内でも木部で見えています。国内では本州（宮城県、関東以西）と九州に知られていますが、これからは

広がっていくでしょう。花期は5、7月とされ、花には開放花と閉鎖花があります。茎の上方の節に着く開放花は少なく、1、2節に着きます。写真で目立つのは開放花です。下部の節には閉鎖花が着き、自花受粉で種子をつくり、開放花では虫に花粉を運んでもらうことが可能です。種子は小さく、風で散布されます。キキョウソウも現在は外来植物として人家近くの路傍や空地、荒地に生育しています。国内では本州（宮城県以南）と九州に分布し、県内でもやまにみられます。

海流などによって広がってきたものではありませんが、木部のヒナキキョウソウの生育地は道路のへりで、コンクリートの上に畑などの土が雨や風で運ばれ薄く堆積している所です。草花を植えるような所ではありませんが、遅れてこの地に来た時には、耕作地などになり、コンクリートの外側には他の植物が住んでいるのです。空いていた所に忍耐強く生きていくようです。いろいろな場所にいるますが、必ずしもその場所がその植物に最適な場所ではありません。他の植物などとの関係でやむを得ず、そこに暮らしているのです。いつの日か種子が良い場所に到達することを待っているのです。

第10回

ひなまつり あじさいまつり

開催日決定!

開催期間 6月22日(土)～7月15日(月・祝)

イベント 6月30日(日) 午前10時～午後6時

出店者募集 受付期間 5月8日(水)～5月15日(水) 土・日を除く 午後1時～5時
申込は、商工観光課窓口でのみ受付します。

【問合せ先】商工観光課 ☎ 029-240-7124 (直通)



※来月号からはちびっ子アートを掲載します